

# きもの

百年物語

VOL.1  
「繋ぐ人」



## きものお直し ご相談の流れ

- 1 「汚れがある」「サイズが合わない」「八掛が派手すぎる」などメンテナンスが必要なきものや帯をお持ちください。
- 2 お直し診断士が1点1点細かくチェック。保存状態や使用頻度などを確認しながら必要なメンテナンスを診断していきます。
- 3 お直しの内容に応じて、採寸をしたりご希望の加工内容をうかがいます。
- 4 お直し・加工内容が決まったら、費用の見積もりをご提示します。見積もりは無料です。
- 5 見積もりにご納得いただけましたら、品物を再度確認してお預かりします。

### 株式会社 三松

本社/160-8334 東京都新宿区西新宿3-2-11 新宿三井ビル2号館14階  
<https://www.mimatsu-kimono.jp>

<https://www.rakuten.co.jp/kimonomimatsu>  
【肖像権保護の為、無断書き写、複製を禁ず】※尚、印刷の都合上、現物と多少色の異なる場合がございますのでご了承ください。※全ての掲載商品のお取り扱い状況は店舗によって異なります。詳しくは三松・しゃらの各店舗にお問い合わせください。

●お客さま相談室 フリーアクセス 0120-033330  
全国どこからでも無料でおかけになれます。お気軽にご利用ください。(受付時間/平日 10:00~18:00)



## きもの 百年物語

VOL.1  
JAN. 2019  
「繋ぐ人」



<https://www.mimatsu-kimono.jp/>



<https://www.instagram.com/mimatsu.shara.kimono/>

# きもの

百年物語

「オモイヲツナグ」

家族みんなの想いが詰まったきものを、  
いつまでも美しく。  
そして新しい想いでのシーンを  
何度でも彩れるように。

三松は、

「きもの百年物語「オモイヲツナグ」  
をテーマに、  
お直し&リメイク、  
ママ振袖、ママ七五三をご提案し、  
皆様のきものを未来へと  
繋げるお手伝いをしてまいります。



作業をするのは、豊富な  
経験を持った職人た  
ち。気になる変色やシミの  
ために染色補正技術を駆  
使用する職人、洗いの達人、  
体に沿った着付けをしや  
すいように心を砕く和裁  
士。職人一人一人が真摯  
な想いでそれぞれの仕事  
に取り組んでいます。

## お客様の「満足」を求めて

三松では、5人の専門家がお客様のお直しのご相談に対応しています。きものお直しはもちろん、サイズのお直し、染め替え、帯や羽織、道行きコートへのお直しなど、豊富な経験と知識からお客様のご要望や着用シーンにあわせてお手入れし、長くご愛用いただけるように心がけています。

こうしてさまざまなた  
技術と知識を駆使して、  
お客様の「きものを着たい」「きものライフを楽しみたい」という思いに応えています。

きものお直し診断士  
山田 大介



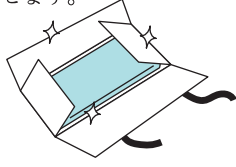
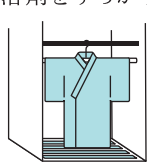
# 伝統 × 技術



## 京洗い

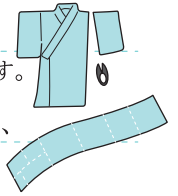
### 京洗い手順

- Step1 下洗い** 手作業で全体にドライクリーニング用溶剤をつけます。特に汚れのつきやすい衿や袖口、裾などにはドライソープを使いブラシで汚れを落とします。
- Step2 ドライクリーニング** 専用の洗濯機に入れ、ドライクリーニング用の溶剤で洗います。
- Step3 脱水** 生地や厚さや使われている装飾などに合わせて、方法と時間を選んで脱水。
- Step4 乾燥** 乾燥室で時間をかけて乾燥。溶剤をすっかり蒸発させます。



### 洗い張り手順

- Step1 とき** きものの縫い目をほどこき、仕立て前の状態に戻します。
- Step2 はぬい** ほどこいた布を縫い合わせ、反物の状態に戻します。
- Step3 水洗い** 洗浄機にかけ、機械と手作業の二段階で繊維の奥に入り込んだ汚れまでおとします。
- Step4 すすぎ** 気泡の出る水槽で汚れと洗浄成分を洗い流します。
- Step5 乾燥** 乾燥機または乾燥室で水分を取り除きます。
- Step6 湯のし** 水を通すと絹織物は縮むので、蒸気をあてながら生地を整えます。



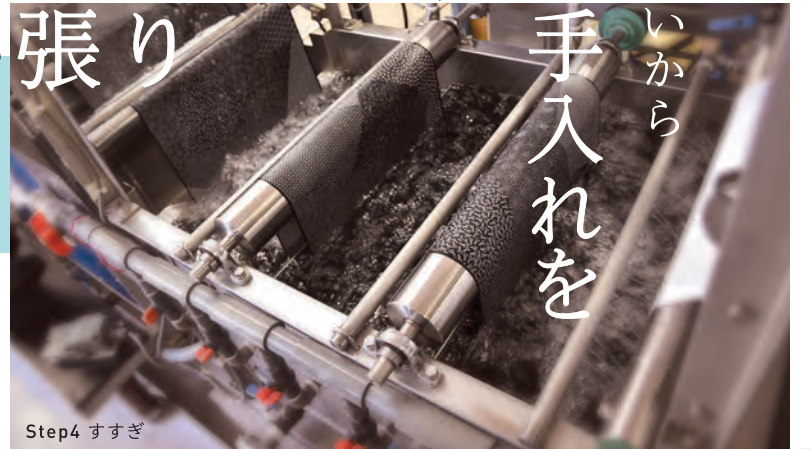
# 長く大切に着ていただきたくてから 専門家によるお手入れを おすすめします

お母様やお祖母様から譲り受けたら、気に入って購入した大切なきもの。虫干しなどの日頃のケアに、プロのお手入れを加えることで、長くお召しいただくことが可能です。三松がご提供しているお手入れの一部をご紹介します。

### きものにあわせて丁寧

京洗いは仕立てた状態のままです。クリーニング用溶剤の油溶性の溶剤を使い、化粧品や皮脂汚れなど、日頃の汚れを落とします。シーズンのあとのお手入れとしておすすめしています。洗い方には細心の注意を払います。色落ちがしやすい草木染めは摩擦がないうような手作業で押し洗い。薄い生地は遠心分離式の脱水機を使って刺激を少なく。経験豊富な職人が

## 洗い張り



Step4 すすぎ

### 水洗いで色柄くっきり

「洗い張り」とはきものをほどこいて水と洗剤で洗う方法です。京洗い（ドライクリーニング）では落とすことができない汚れを落とし、繊維の奥まできれいにすることが出来ます。「色柄がくっきりした」「ふんわりした風合いで着心地がいい」と喜んでいただいています。

### 溶剤からの汚れ戻りを防止

一枚一枚判断して大切に洗っています。洗濯機はフィルターが内蔵されているものを使用。洗濯しながら溶剤をろ過するので、きものに接する溶剤は常にきれいな状態に保たれています。次にお召しになるときに備えて、さっぱりときれいな状態でお返ししたい。職人が心をこめてお手入れします。



Step2 ろ過されたドライクリーニング用溶剤



Step3 遠心分離式の脱水機

## シルクケア

### 水や油汚れを寄せ付けない

シルクケアは生地に撥水加工を施すものです。反物の状態で専用の機械にかけ、専用液を繊維にまで染み込ませます。シルクケアをすることで、水や油をはじくとともに、汚れが落ちやすくなります。繊維一本一本に染み込ませるため、絹の繊細な風合いを損ないません。シミのもととなる水や汚れを防ぎながら、快適にお召しになることができます。

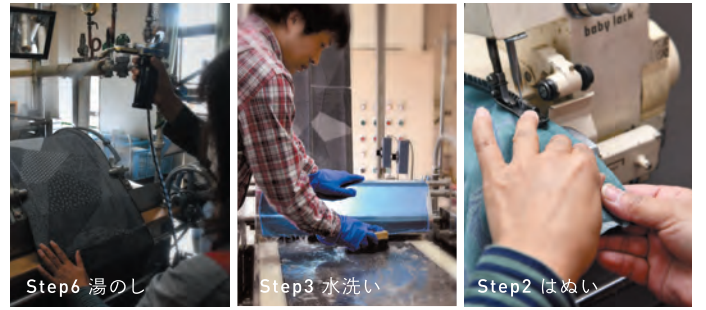


ケア後

ケア前

### 生地への影響を最小限に

洗った反物を板に貼って糊付け、自然乾燥させたことから「洗い張り」と言われるようになりましたが、三松では洗った反物は暖められた乾燥機または乾燥室で水分を取り除きます。こうすることで水に濡れている時間を減らし、生地へのダメージを最小限に抑えます。伝統的な方法に現代の技術を加え、大切にお手入れ致します。



Step6 湯のし

Step3 水洗い

Step2 はぬい

## 新所沢店 戸田浩子様 お直しによって 豊かなきものライフに



柄を入れ道中着に生まれ変わったきものでお二人の娘さんと

### 想像以上の仕上がりにもいつもワクワク

娘の振袖を買ったご縁で三松さんとおつきあいが始まりました。クリーニングや仕立て直しで息を吹き返したようなきものを見るとうれしくて、お直し相談会に度々足を運ぶようになりました。絵羽織を帯に仕立て直したときは、柄の出し方にワクワクしました。また、黒の紋付はどうすることもできないかと思いましたが、白い染料で柄を入れたことを提案していただき、羽織に生まれ変わりました。その仕上がりにより、もう一枚の黒の紋付は、宝尽くしの柄を入れ、同じ柄で黄色く染めた羽裏をつけて道中着にしました。周囲の人の評判もよくなりました。一番のお気に入りになりました。

### 着るシーンや他のきものも考えて

お直し相談会では、「どんなにがどういう時にお召しになりますか?」と聞か

娘二人と私ではサイズが少しずつ違うので、それぞれにあわせて仕立てていますが、出来上がりを見て娘たちから「私も着たい!」と言われることも。結局、三人で共有しているきものも少なくありません。

お預かりしたきものは、一枚一枚が作られた年代や染め方などが異なります。箔押しや金糸銀糸を使ったりしたもの、取り扱いは注意が必要なものもあります。同じものが二つとしてない中で、それぞれに最善の方法を選択し、きれいにすることにやりがいい感じています。

### きものに込められたお客様の想いを大切に

職人 古川博文さん

きものは湿気に弱いので、ときどき空気に触れさせるだけでもカビ対策になります。しかし、生えてしまつたらなるべく早く専門家にお任せください。シミも早ければ早い方がきれいに落ちます。お母様からお嬢様へ、お嬢様からお孫様へと受け継がれたり、思い入れの深いお品もあるでしょう。しっかりとメンテナンスをすることで、長く快適にお召しいただくことができます。